

令和6年度 第5回常任理事会 議事録

日 時 令和6年9月14日（土）10時～

場 所 北農健保会館会議室

出席者 印藤智一、丸山道博、家近昭彦、齊藤幸治、
石崎 賢、笹森恭之、太刀川建一、浅野泰弘、
佐見洋治
(事務局) 倉 豊彦、(議事録) 嵯峨亘道

<進行：笹森常任理事>

1 開 会

議事録署名人に印藤理事長のほか、笹森常任理事、浅野常任理事が指名された。

2 理事長あいさつ（印藤理事長）

本日は、理事会に提案する法人化に向けた規程の整備や高校新人の協賛などについて審議いただき、また、理事会後には、道内SV・Vリーグチームとの打ち合わせも予定されている。忙しい一日となり、多くの議題があるが忌憚のない意見をいただくよう、よろしく願います。

3 協議事項

冒頭、本日のスケジュール等が齊藤総務委員長から説明され、理事会資料に基づき、各担当者から、以下のとおり説明がなされ「承認」された。

(1) 法人設立時社員の選任について（齊藤総務委員長）

法人設立に当たり設立発起人の位置づけとなる「設立時社員」を現理事長及び副理事長で対応することとし、印藤理事長、丸山副理事長、家近副理事長及び齊藤副理事長の計4名を理事会に提案する。

(2) 法人設立時役員の選任について（齊藤総務委員長）

新法人設立時の役員体制の整備にあたり、印藤理事長を新法人の代表理事とし、丸山副理事長、家近副理事長、齊藤副理事長及び川崎審判委員長の4名を新法人の理事、高橋監事及び須田監事の2名を新法人の監事とする提案を理事会に行う。

なお、理事の選任にあっては、定款に規定する13名から不足する理事は、新法人に業務移行するタイミングで追加選任する。

(3) 法人設立趣意書（案）について（齊藤総務委員長）

新法人設立の趣意を内外に示すため、設立趣意書（案）を理事会に提案する。

(4) 一般社団法人北海道バレーボール協会各種規程（案）について（齊藤総務委員長）

事前送付した規程類集（案）に対し、理事等から様々な質問・意見をいただいた。頂戴した意見等を取りまとめ、今回修正案を理事会に提案する。

「役員等選考委員会規程」への質問・意見では、副理事長を副理事長1名に修正することや、基準年齢の引き上げに伴う意見があったが、当初提案のとおり制定するとの説明がなされた。

次に「本部及び委員会規程」への質問・意見では、条文の字句の修正に関することや、副委員

長及び主事の選任方法についての意見を受け修正した。

次に「事務局運営規程」への質問・意見では、条文の字句の修正に関することや、就労規程、支援助成金交付要綱の別途整備に係る意見等を受け修正した。

次に「旅費規程」への質問・意見では、日当に関する質疑のほか、条文の字句の修正に関する意見を受け修正した。

次に「慶弔規程」への質問・意見では、葬儀形態の変化に伴う弔意対象者の見直し検討のほか、条文の字句の修正に関する意見を受け修正した。

次に「公認審判員規程」と「公認コーチ規程」への質問・意見では、登録料及び更新料の個人負担の軽減を図るためMRS配賦金から充当できないかとの意見があり、財政状況から難しい面もあるが、JVAが進める登録制度改革の見直しの動向を踏まえ、検討することが説明された。

次に「年会費規程」への質問・意見では、現在の基本金を年会費とすることに当たっての質疑があり、基本金は、過去の経過もあり設定がなされていることや、JVAの登録制度改革の見直しの動向を踏まえ、検討することが説明された。

次に「役員等の定年に関する規程」への質問・意見では、役員の再任についての質疑があり、定年を迎えた方の再任については、現段階で想定していないことが説明された。

次に「表彰規程」への質問・意見では、条文の字句の修正に関する意見を受け修正した。

次に「コンプライアンス規程」への質問・意見では、条文の字句の修正に関する意見を受け修正した。

最後に「助成金交付要綱」への質問・意見では、事務局運営規程から分離して制定すべきとの意見を受け修正した。

その他の規程に対しての質問・意見はなく、当初案どおり理事会に提案する。

(5) SVリーグ・Vリーグチームとの業務委託契約について（齊藤総務委員長）

本年度のSVリーグ・Vリーグのホームゲーム開催にあたりヴォレアス北海道、デンソーエアリービーズ、北海道イエロースターズ、アルテミス北海道の4チームと業務委託契約の締結について理事会に提案する。

（意見）本日、SV・Vリーグチームとの打ち合わせを行う。ホームゲーム試合数も増えることから、常任理事の協力をお願いする。（印藤理事長）

(6) 高校新人大会に係る企業協賛について（齊藤総務委員長）

令和7年1月31日から2月2日に函館市と北斗市で開催される高校新人大会に「武ダGEAD株式会社」にご協賛いただき、今後「武ダGEAD株式会社杯」として開催する。については協賛に当たり、協定書の締結について理事会に提案する。

(7) 高校選手権大会北海道代表決定戦の開催について（石崎競技委員長）

会場確保の都合上、11月11日から13日までは「北海きたえーる」で、その後、11月22日に「北ガスアリーナ札幌46」で準決勝・決勝戦を開催することを理事会に提案する。

（質問）今後の会場確保の見通しは？

⇒施設利用の優先順に基づき確保することとなり、今後も土曜日を確保することは難しく、ここ数年は、今年度同様の日程になると思われるが、引き続き検討する。

(8) 令和6年度 臨時評議員会の開催について（齊藤総務委員長）

法人設立にあたり、北海道バレーボール協会の定款や規程のほか、事業譲渡等について審議いただくため、令和6年12月7日（土）の15時から、北海きたえーるで「臨時評議員会」を開催する提案

を理事会に行う。

(9) その他

①国民スポーツ大会（成年の部）男女ユニフォームについて（齋藤総務委員長）

ここ数年、道予選への参加チーム数の減少が課題となっており、大学やクラブチームが主体となり、選手補強をしながら参加している現状からも、ユニフォームの調達が大きな負担となっていることから、少年チーム同様、北海道代表男女チームが着用するユニフォームを道協会が調達し、チームに貸与することで、代表チームの負担軽減を図ろうとするもの。

ユニフォーム代金は、見積徴収の結果316,400円となり、一般会計の予備費から充用して対応する提案を理事会に行う。

（補足）成年女子の道予選は、参加が1チームのみで、予選なしで全国出場となった。参加チーム数を増やすことが今後の課題であり、どのような形式とすべきか、早急に協議したい。

②北海道バレーボール協会競技者及び役員等倫理規程に基づく処分決定について（齋藤総務委員長）

7月23日に開催された倫理委員会において処分審議が行われた3件の案件報告を受け、処分決定について、理事会に提案する。

処分案件のうち2件は、中学校の監督・コーチによる暴言行為で、JVAの通報フォームを通じて発覚し、令和6年6月3日付でJVAによる「譴責」処分が決定されたことを受け、JVAの処分を追認し、当協会としても「譴責」処分としたうえで始末書の提出を求めるもの。

もう1件は、少年団指導者による暴力・暴言・不適切指導行為で、令和2年12月に発覚し、令和3年3月に道小連による「6か月の監督資格停止」処分が決定されたことを受け、当協会としては、既に執行されている道小連の「6か月の監督資格停止」処分を追認するもの。

③日本バレーボール協会公認講師の推薦について（笹森指導普及委員長）

令和6年度の更新講師の推薦にあたり、北翔大学の永谷氏、東海大学の春間氏を候補者として推薦する。

5 報告事項

(1) 日本協会関係（印藤理事長）

9月4日に全国ブロック理事会が開催され、2025年は、社会人9人制東ブロック大会が帯広市で、2027年は、ビンテージ8大会が函館市で開催されることが決定した。

JVAによる法人化に関するヒアリングが実施され、全都道府県協会でも法人化を目指すよう要請があり、法人化に要した経費を補助するとの説明がなされた。

JVAロゴの変更に伴い、レフリースウエアも新調されることが説明された。

(2) 各委員会関係

①総務委員会（齋藤総務委員長）

次回の常任理事会は、10月19日（土）10:00から北農健保会館で開催する。

②審判委員会（浅野総務副委員長）

8月に「日本A級審判員審査会」が開催され、札幌の三村さんが「A級審判員」、竹本さんが「A級候補審判員」で合格した。

③競技委員会（石崎競技委員長）

9月7日・8日に天皇杯・皇后杯北海道ブロックラウンドが江別市で開催された。

男子は、北海道イエロースターズ、女子は、札幌山の手高校が優勝し、12月12日から大阪で行われるファイナルラウンドへ進出する。

④強化委員会（太刀川強化委員長）

国民スポーツ大会に向け、少年チームの強化を進めているほか、ビーチ競技大会が、本日から開催されている。

中学生では、JOC結団式を実施し、12月末の全国大会に向けて合宿等を行っていく。

⑤指導普及委員会（笹森指導普及委員長）

コーチ1講習会を8月10日～12日に実施し、69名が受講し全員合格した。

道コーチ講習会も21協会でも実施いただいた。

⑥中体連（佐見常任理事）

全中において札幌大谷中学校男子がベスト8に進出し、優秀選手に2年生の小西出君が選出された。

9月15日に北白石中で姫路ビクトリーナ練習会を実施した。今後は、10月26日に元ダイエーでプレーしていた松沢氏を講師に迎え、妹背牛町で指導者研修会を開催するほか、11月にビギナーズカップを開催する。

6 閉会

議事録署名人

理事長

伊藤 智一

議事録署名人

笹森 恭之

議事録署名人

浅野 泰弘